

## 「第17回 統計的安全評価手法標準分科会」議事録

日 時：2017年7月25日(火) 13:30～17:00

場 所：三菱重工本社3階 307会議室

出席者（敬称略）

出席委員：田中主査，工藤副主査，佐々木幹事，末廣幹事，滝井幹事，西浦幹事，本谷幹事，尾崎，竹田，堂田，山名，三輪

専門部会：鈴木幹事

欠席委員：なし

常時参加者：片山，金子(順)，木下，笹川，大島，溝上，早川，福田，山田，金子(浩)

オブザーバー：水野

配付資料：

- P9SC17-1 人事について
- P9SC17-2 第16回統計的安全評価手法標準分科会議事録（案）
- P9SC17-3 統計的安全評価の実施基準：2008の課題整理表
- P9SC17-4 標準の構成の変更案
- P9SC17-5 標準原案（構成変更及び誤記チェック反映）
- P9SC17-6 V&V標準との関係について
- P9SC17-7 技術レポート・用語辞典案（H29.12最終報告）へのコメントへの対応
- P9SC17-8 調査内容の記入フォーマット
- P9SC17-9 統計的安全評価手法分科会の進め方について

参考資料：

- 参考-1 出席者名簿
- 参考-2 文献調査分担表
- 参考-3 文献調査票ドラフト

議事

### 1. 出席者／資料確認

出席者を確認し，分科会会合の成立を確認した。また，配布資料を確認した。

### 2. 人事について（P9SC17-1）

金子浩久氏（GNF-J）を常時参加者に登録することについて委員の賛同が得られ，承認された。登録承認は専門部会で確認される。

### 3. 前回議事録の確認 (P9SC17-2)

前回議事録(案)が、下記のとおり一部修正の上で委員によって承認された。

(5. の一つ目の・のタイトルを, “最新知見”, “漏れのない” について” とする。)

### 4. 標準の構成案について (P9SC17-4,5,6)

工藤副主査より, 前回分科会で提示した案 3 を基に, 幹事団との議論を踏まえてまとめた標準の構成案及び本案に沿って再構成した改定標準原案について説明があった。同原案の構成については合意されたが, 出席者から新たに追加した用語の定義などについてコメントがあり, 引き続き検討することとなった。

また, 改定案と V&V 標準との関係について, 工藤副主査より説明があった。

### 5. 誤記チェックについて

改定案で示されている修正箇所に関して, 当該誤記の修正が原子力安全に対する重要な判断に影響するものであるか確認が必要ではないか, とのコメントが鈴木専門部会幹事よりあった。構成変更前の誤記修正版を幹事団が各委員に配布し, 影響の有無を各委員が確認した結果を幹事団集約で確認することとなった。(期限: 8/4)

緊急に対処すべき誤記の有無及び誤記に対する今後の対応方針を専門部会に報告することとした。

### 6. 標準委員会用語辞典のコメント対応について (P9SC17-7)

西浦幹事より, 用語辞典 WG からのコメントへの対応案について紹介があった。回答の文案を一部修正の上, 回答することです承された。

### 7. 文献調査の状況について (P9SC17-8)

工藤副主査より文献調査の記入フォーマットの変更案について説明があった。また, 出席者より調査状況の概要について説明があり, 調査票の記入方法などについて質疑を通じて情報共有及び意思疎通を図った。また, 記入内容の充実について工藤副主査より助言があり, 引き続き調査を進めることとなった。

### 8. 標準改定の進め方について (P9SC17-9)

本谷幹事より, 進め方について説明があった。学会などもあり 18 回, 19 回の日程調整が困難との意見もあり, 誤記チェック結果についてメールで審議を行うこととして, 緊急に対処を要する誤記が見出されない限り, 8 月中に予定していた 18 回の分科会を開催しないこととした。

なお, 誤記チェックの結果については, 次回部会での分科会進捗状況の説明の中で簡潔に報告することとした。

また、次回以降の分科会において改定文案の進捗についても項目とすることとした。

#### 9. その他

- ・次回会合について

次回の分科会は9/7(木)PMに開催とし、幹事団からメールで会議室の場所を連絡することとなった。

以上